

令和6年度厚生労働科学研究の実施状況報告

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部
企画課 自立支援振興室

	研究テーマ	研究目標等
1	【厚生労働科学研究(指定)】 技術革新を視野に入れた補装具費支給制度のあり方のための研究 (3年計画の2年目) 研究代表者 浅見 豊子 国立大学法人佐賀大学医学部附属病院 診療教授	○ 運動器系補装具 ・ 判定に関する課題整理と「オンライン更生相談室」の試行 ・ 基本工作法・購入基準・修理基準の適正化のための実態調査等 ○ 視覚器系補装具 ・ 視覚系補装具の支給実態および文献調査 ・ アセスメントシートの試作・試用評価・改良等 ○ 聴覚器系補装具 ・ 自治体独自の補聴器購入に係る助成制度(独自助成制度)の実態調査 ・ 補聴器支給に関わる手順のリスト化の研究 ○ 重度障害者用意思伝達装置 ・ 基準価格等適正化のための実態調査等
2	【厚生労働科学研究(公募)】 将来的な社会参加の実現に向けた補装具費支給のための研究 (3年計画の1年目) 研究代表者 中村 隆 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 義肢装具士長	○ 社会参加の実現に向けた補装具費支給ガイドラインの作成 ○ 高機能な補装具の支給による費用対効果を明らかにする。 ○ 補装具の使用訓練のための高機能部品は借受制度の利用を前提に、問題点を抽出する。
3	【厚生労働科学特別研究事業】 盲ろう児者に対する日常生活用具の支給及び活用に関する実態調査(単年度) 研究代表者 奈良 里紗 大阪教育大学 准教授	○ 全国の自治体が盲ろう児者に対して給付している日常生活用具の品目、支給基準、支給額等の実態を明らかにする。 ○ 各自治体が日常生活用具の給付に際して困難に感じる事例を収集し、今後の改善に資する。

技術革新を視野に入れた
補装具費支給制度のあり方のための研究
(3年計画の2年目)

研究代表者 浅見 豊子
国立大学法人佐賀大学医学部附属病院
診療教授

R5年度

R6年度

R7年度

研究統括・浅見

支給判定

判定困難事例等を抱える更生相談所及び市町村に対する、オンラインでの相談の実施
補装具費支給事務におけるオンライン活用方法の検討

運動器系補装具

②既製品等の新たな支給基準案の作成

①支給基準の価格検討

④⑤基本工作法・購入基準・修理基準の見直し及び試案の作成

①製作材料の価格調査

試案に価格調査の結果を反映した
告示価格の変動率の算出

視覚系補装具

補装具支給アセスメントシートの試作
及び訓練実施方法の検討

①支給実態、価格調査及び基準価格案の作成

試作アセスメントシートを用いた補装具
使用訓練の試行と評価

試作アセスメントシートを用いた
補装具使用訓練の効果検証

支給基準案の作成

聴覚系補装具

①支給実態、価格調査及び基準価格案の作成

「集団補聴システム」支給実態調査
及び効果検証

メーカー長期保証が補装具費に与える
効果の推定

④購入基準・修理基準の項目見直し

支給基準案の作成

重度障害者用意思伝達装置

①④支給基準の項目見直し及び各構成要素別価格設定のための調査

適切な適合技術料算定のための
調査実施及び案の作成

価格調査及び支給基準案の作成

* []内はR6年度告示改正に向けた研究、その他はR9年度に向けた研究

将来的な社会参加の実現に向けた 補装具費支給のための研究 (3年計画の1年目)

研究代表者 中村 隆
国立障害者リハビリテーションセンター研究所
義肢装具士長

R6年度

R7年度

R8年度

研究統括・中村

高機能義肢：電子制御膝継手・筋電電動義手（国リハ・兵庫リハ・神奈川リハ・JR病院）

適応事例の実態調査

一定期間の貸与における実証実験

QOLを含む費用対効果の検証

一定期間の貸与における実証実験

事例集・訓練マニュアルの作成

高機能装具：電子制御膝継手（兵庫リハ）

適応事例の実態調査

一定期間の貸与における実証実験

QOLを含む費用対効果の検証

一定期間の貸与における実証実験

事例集・訓練マニュアルの作成

車椅子（横浜リハ・国リハ）

電動車いすの適応実態調査

一定期間の貸与における実証実験

QOLを含む費用対効果の検証

更生相談所に対する特例支給調査

事例集・訓練マニュアルの作成

海外の支給制度に関する調査

費用対効果に関する文献調査

支給制度に関する調査

国内外の比較による提言

来年度（令和7年度）実施予定の研究課題

	研究テーマ	研究目標等
1	【厚生労働科学研究（指定）】 技術革新を視野に入れた補装具費支給制度のあり方のための研究 （3年計画の3年目） 研究代表者 浅見 豊子 国立大学法人佐賀大学医学部附属病院 診療教授	○ 運動器系補装具 ・ 判定に関する課題整理と「オンライン更生相談室」の試行 ・ 基本工作法・購入基準・修理基準の適正化のための実態調査等 ○ 視覚器系補装具 ・ 視覚系補装具の支給実態および文献調査 ・ アセスメントシートの試作・試用評価・改良等 ○ 聴覚器系補装具 ・ 自治体独自の補聴器購入に係る助成制度（独自助成制度）の実態調査 ・ 補聴器支給に関わる手順のリスト化の研究 ○ 重度障害者用意思伝達装置 ・ 基準価格等適正化のための実態調査等
2	【厚生労働科学研究（公募）】 将来的な社会参加の実現に向けた補装具費支給のための研究 （3年計画の2年目） 研究代表者 中村 隆 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 義肢装具士長	○ 社会参加の実現に向けた補装具費支給ガイドラインの作成 ○ 高機能な補装具の支給による費用対効果を明らかにする。 ○ 補装具の使用訓練のための高機能部品は借受制度の利用を前提に、問題点を抽出する。
3	【障害者総合福祉推進事業】 補装具費の原材料等価格及び従業員給与に関する調査研究 公募中（令和7年3月21日17時まで）	令和9年度告示価格改定に向けた基礎資料の作成のため、近年の物価高や為替相場の変動に加え、物流価格の高騰等を鑑み、補装具の原材料価格や輸送コストについて網羅的な実態把握を行うとともに、補装具を採型、適合する義肢装具士だけでなく、補装具を製作している技術者の給与水準についても実態把握を行う。